

河南町内部情報システム更改業務プロポーザル選定基準

1. 客観的項目審査

審査項目		選定基準	配点
導入実績一覧	業務実績	・過去に類似の業務を実施しているか。	20
機能要件回答書	機能要件充足度	・機能要件が満たされているか。 ・標準対応で要件を満たすことができるか。	40
見積書	見積価格	・イニシャルコスト ・ランニングコスト	40
合計			100

2. デモンストレーション審査

審査項目	選定基準	配点
視認性	・画面内の情報が分かりやすく表示されているか。 ・ボタンや入力箇所等が一目で分かるようなデザインになっているか。	20
操作性	・システム操作が簡便で分かりやすいか。	20
時間効率性	・検索時やデータ更新時の処理時間が短いか。 ・業務時に発生する画面遷移の回数が少ないか。	20
利便性	・入力補助、履歴入力等のユーザーを補助する機能が充実しているか。	20
安全性	・データ更新時の確認画面表示等のユーザーミスを防ぐ機能が充実しているか。	20
合計		100

3. プレゼンテーション審査

審査項目		選定基準	配点
業務遂行力	業務体制	・業務の実施にあたり、実効性の高い企画力、技術提案力を有する体制を構築しているか。	10
		・仕様内容を適切に認識し、業務を確実に実施できるスケジュールとなっているか。	10
		・業務を的確に遂行できる人員及び本業務を確実に実施できる体制が構築されているか。	10
企画提案に対する業務内容別の評価	システム・機能概要	・仕様書の「1. 目的」を踏まえた提案となっているか。 ・仕様書の「6. 機能要件」及び「別紙1 機能要件回答書」を満たす提案となっているか。	25
	拡張性・企画提案	・独自性のある優れた追加提案が示されているか。 ・追加提案は実現可能な提案となっているか。	20
	運用保守・サポート体制	・運用保守に対応できるサポート体制が構築されているか。	15
	障害・セキュリティ対策	・障害発生時の対応が適切に示されているか。 ・セキュリティ確保のための措置を十分とっているか。 ・情報漏洩を防止するための対策が十分確保されているか。	10
合計			100